

「キャリア・パスポート」を活用した授業例 年度始め

- (1) 小学校 学級活動 (特別活動)
 (2) 低～高学年 学級活動 (3) 「一人一人のキャリア形成と自己実現」
 ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成

(3) 題材「〇年生になって」

(4) 事前の指導

▶前学年度末に書いた「キャリア・パスポート」を見返して前学年での学習や生活を振り返るとともに、理想の学級生活やなりたい自分について考える。(必要に応じて「小学生のみなさんへ」のページを読み、「キャリア・パスポート」を記入することの意義を確かめる。)

(5) 本時の学習

	児童の活動	指導の留意事項
導入 つかむ	<p>○前学年の年度末に書いたキャリア・パスポートをもとに、前学年を振り返り、自分や友達の成長について話し合う。</p> <p>○これまでの自分を振り返って、なりたい自分について願いをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標をもって生活することの大切さに気づく。 ・前学年と比べた自分たちの成長について考え、成長を重ねていくことが大切であることに気付く。 	<p>▶記録のみの時間とならないようにする。</p> <p>▶導入では、これまでの自分の学習や生活を振り返るとともに、将来の自分と今の自分がつながっていることを理解し、今年度の具体的な目標を考える気持ちを高める。</p> <p>▶今の自分の経験や思いを記録していくことの意義を感じられるようにする。</p>
展開 さぐる 見つける	<p>○将来の夢や〇年生としてなりたい自分、できるようになりたいことを発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳科の学習や伝記などを参考に、将来と今はつながっていることや思い描いている夢が叶わなくても今取り組んでいることは無駄にならないことに気づくようにする。 <p>○なりたい自分になるために、どんなことに取り組みればよいか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活や家庭、習い事などでどんな力がつくか考える。 ・これまでの自分の経験をもとに話し合うようにする。 ・全ての経験が、自分の成長につながることに気づき、様々なことに挑戦しようという意欲をもつ。 	<p>▶互いの思いを尊重し合う雰囲気大切になる。</p> <p>▶自分の経験が、友達へのアドバイスになることを伝える。</p> <p>▶友達の経験が、全て自分にも当てはまるかは分からないことを伝えておく。その上で、自分の意思で決定することが大切であることを伝える。</p>
終末 決める	<p>○なりたい自分になるための目標やこれから取り組むことを決める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意思決定したことをめあてカードに記入する。 	<p>▶話し合ったことを生かして自分に合った具体的な実践内容や行動目標を意思決定することができるようにする。</p>

(6) 事後の指導

▶意思決定した目標や実践方法について1週間程度取り組み、ペアやグループで振り返って互いの頑張りや成果を認め合う。

▶継続した実践となったり、必要に応じて新たなめあてを立てて取り組んだりすることができるように助言する。

「キャリア・パスポート」を活用した授業例 年度末

(7) 小学校 特別活動

(8) 低～高学年 学級活動 (3) 「一人一人のキャリア形成と自己実現」

ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成

(9) 題材「1年間をふり返ろう」

(10) 事前の指導

▶キャリア・パスポート「1年間をふり返りましょう」の1年間の振り返りの部分を記入しておく。

・楽しかったことやできるようになったこと

・がんばったことや成長したこと

▶次の学年で楽しみにしていることやがんばりたいことのアンケートをとり、まとめておく。

(11) 本時の学習

	児童生徒の活動	指導の留意事項
導入 つかむ	<p>○アンケート結果から、気付いたことを話し合う。</p> <p>・友達が楽しみにしていることやがんばりたいと思っていることを知る。</p> <p>○今年度記入したワークシートや教材などのポートフォリオや「キャリア・パスポート」を参考にしながら、1年間の生活や学習を振り返り、自分たちの成長を話し合う。</p> <p>・印象に残った出来事</p> <p>・自分が成長したと感ずること</p> <p>・自分と同じように、仲間も成長していることに気付く</p>	<p>▶学校生活が振り返れるように、写真等を掲示したり、これまで記録したポートフォリオなどを用意したりしておく。</p> <p>▶学校以外での成長についても触れる。</p> <p>▶話し合いを生かして、様々な経験により、一人一人が成長したことを実感させる。</p> <p>▶互いの成長を喜び合える雰囲気大切にす。</p>
展開 さぐる 見つける	<p>○次の学年に向けてなりたい自分を思いえがく。</p> <p>・上学年の姿を想起させ、大まかななりたいイメージをもつ。</p> <p>○なりたい自分に向けて、今から取り組むことについて話し合う。</p> <p>・これから挑戦したいことや、継続して取り組みたいこと等について話し合う。</p> <p>・実践可能な具体的な内容となるようにす。</p>	<p>▶上学年の姿を想起させたり、上学年からのビデオレターやメッセージを紹介したりすることで、イメージをもちやすくす。</p> <p>▶なかなか書けない児童がいたら、児童の素直な思いが引き出せるように助言す。</p>
終末 決める	<p>○話し合ったことをもとに、自分に合った具体的な目標や実践方法を意思決定し、「キャリア・パスポート」に書く。</p> <p>・具体的なめあてや実践内容を決める。</p> <p>・次の学年への前向きな気持ちが高まるようにす。</p>	<p>▶次の学年へ向けて、残りの学校生活を有意義に過ごせるようにす。</p>

(12) 事後の指導

▶決めた目標について、○年生最後の日まで取組を続け、振り返りを行う。

低・中学年の場合は1週間程度など期間を決めて実践し、振り返るようにす。